

令和3年社会生活基本調査の結果公表（高知県分）について【概要】

社会生活基本調査とは、

1日の生活時間の配分及び1年間の自由時間における主な生活行動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得ることを目的として、総務省が昭和51年から5年ごとに実施している基幹統計調査です。今回は10回目に当たり令和3年10月20日を基準日に実施したものでその概要は次のとおりです。

I 生活時間

（1日の生活時間の配分の調査時期）

令和3年10月16日～24日までのうち指定された2日間について調査。

1 行動の種類別総平均時間の推移

- ・1次活動は、11時間10分で前回より14分増加（男性：12分増加 女性：15分増加）
- ・2次活動は、6時間35分で前回より7分増加（男性：4分増加 女性：7分増加）
- ・3次活動は、6時間15分で前回より20分減少（男性：17分減少 女性：22分減少）
- ・睡眠（8時間4分）、仕事（3時間27分）、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌（2時間11分）の生活時間が長い。
増加：休養・くつろぎ（+15分）、睡眠（+12分）、趣味・娯楽（+7分）など
減少：テレビ・ラジオ・新聞・雑誌（△21分）、交際・付き合い（△8分）、移動（△8分）など
- ・全国順位：睡眠5位（前回7位）、育児17位（前回37位）、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌27位（前回4位）
趣味・娯楽9位（前回33位）

※1次活動…睡眠、食事など、生理的に必要な活動

2次活動…仕事、家事など、社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動

3次活動…1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における行動

2 家事関連時間（家事、介護・看護、育児及び買い物の合計時間）

- ・家事関連時間は、女性（3時間16分）が男性（52分）を大きく上回っている。

3 6歳未満の子どもを持つ世帯の家事関連時間

- ・家事関連時間は、夫が2時間27分、妻が7時間4分で、前回より夫が1時間9分増加し、妻が16分減少している。
- ・家事の時間は、夫が36分、妻が3時間1分で、前回より夫、妻ともに14分増加している。
- ・育児の時間は、夫が1時間34分、妻が3時間34分で、前回より夫は48分増加し、妻は19分減少している。

4 介護・看護時間の行動者平均時間（※15歳以上で普段介護をしている人のみの平均時間）

- ・介護・看護時間の行動者平均時間は、女性（2時間23分）が男性（1時間49分）より34分長い。
全国も高知県も前回調査から、男女ともに減少。男性は40～49歳が増加した一方60～69歳が減少し、女性は40～49歳と60～69歳で減少している。
- ・年齢階級別でみると、男性は40～49歳（4時間21分、全国より1時間17分長い。）が長く、
女性は50～59歳（2時間40分、全国より18分長い。）が長い。

5 高齢者の生活時間（65歳以上 仕事及び家事関連）

- ・高齢者の生活時間で長いのは、男性が仕事（2時間21分）、女性が家事（2時間57分）となっている。
- ・男女ともに仕事が前回調査から増加（男性+27分、女性+9分）
- ・全国との比較では仕事の時間が男女ともに長い（男性+27分、女性+29分）

Ⅱ 生活行動

(1年間の主な生活行動の調査時期)

令和2年10月20日～令和3年10月19日までの過去1年間の自由時間において該当する活動を行った状況について調査。

1 高知県の行動者率

- ・趣味・娯楽、スポーツ、旅行・行楽の行動者率が高く、趣味・娯楽、学習・自己啓発・訓練は前回から上昇したが、そのほかの活動は前回から低下した。
- ・全国と比較すると、ボランティア活動が全国を上回っているが、その他の活動では全国を下回っている。

(行動者率：高い順)

趣味・娯楽	81.7%	前回差+1.2ポイント
スポーツ	59.4%	前回差△3.3ポイント
旅行・行楽	39.2%	前回差△21.6ポイント
学習・自己啓発・訓練	30.3%	前回差+2.6ポイント
ボランティア活動	18.9%	前回差△3.7ポイント

2 学習・自己啓発・訓練

- ・行動者率は30.3%で、前回より2.6ポイント上昇 (全国 39.6%、前回差+2.7ポイント)
- ・種類別では、パソコンなどの情報処理が11.8% (前回より3.4ポイント上昇)、家政・家事10.4% (同3.2ポイント上昇)、芸術・文化8.9% (同0.7ポイント上昇) の行動者率が高い。
- ・介護関係の行動者率は、4.3%で、全国を0.7ポイント上回っている。全国順位4位 (前回14位)

3 ボランティア活動

- ・行動者率は18.9%で、前回より3.7ポイント低下 (全国 17.8%、前回差△8.2ポイント)
- ・種類別では、まちづくりのための活動8.2% (前回より1.2ポイント低下)、子供を対象とした活動4.4% (同2.0ポイント低下) の行動者率が高い。
- ・まちづくりのための活動の行動者率は8.2%で、全国を0.8ポイント上回っている。全国順位31位 (前回42位)

4 スポーツ

- ・行動者率は59.4%で、前回より3.3ポイント低下 (全国 66.5%、前回差△2.3ポイント)
- ・種類別では、ウォーキング・軽い体操36.9% (前回より0.5ポイント上昇)、つり10.8% (同0.7ポイント低下)、器具を使ったトレーニング10.4% (同0.5ポイント低下) の行動者率が高い。
- ・つりの行動者率は10.8%で、全国を3.0ポイント上回っている。全国順位6位 (前回6位)
- ・水泳の行動者率は6.8%で、全国を1.1ポイント上回っている。全国順位4位 (前回33位)

5 趣味・娯楽

- ・行動者率は81.7%で、前回より1.2ポイント上昇 (全国 86.3%、前回差△0.7ポイント)
- ・種類別では、映画館以外での映画鑑賞47.6% (前回より0.5ポイント上昇)、CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞45.7% (同5.3ポイント上昇) の行動者率が高い。
- ・キャンプの行動者率は6.5%で、全国を0.5ポイント上回っている。全国順位8位 (前回37位)
- ・スマホ・家庭用ゲーム機などによるゲームの行動者率は37.2%で、全国を5.7ポイント下回っているが前回から大幅に上昇した。全国順位32位 (前回45位)

6 旅行・行楽

- ・行動者率は39.2%で、前回より21.6ポイント低下 (全国 49.5%、前回差△24.0ポイント)
- ・種類別では観光旅行13.9% (前回より19.1ポイント低下)、帰省・訪問などの旅行11.0% (同6.8ポイント低下)
- ・全都道府県において全ての種類別で低下。